

月報 第三号

受け入れ施設の【日本語教育実態調査】

貴施設の候補生はどの程度なの??

- 入職後の日本語能力に対する満足度調査
- 入職してから意思疎通程度の調査
- 「業務は問題なくできますか？」調査
- 「業務能力はどんなですか？」調査
- 「日本語教育は誰が行っていますか？」調査
- 「行っている学習内容は何ですか？」調査
- 「学習効果は出ていますか？」調査
- その他

第三号の月報の内容は、今年八月に行った『外国人介護福祉士候補生受け入れに関するアンケート調査』の結果を三号と四号に分けて全施設に情報提供を致します。

この結果を、受け入れ施設の関係者が日常の「外国人介護福祉士候補生」の日本語教育指導に役立てていただくことを希望します。 また、各号の終わりには、外国人に対する日本語教育指導に必要な知識と情報を書き記しておりますので、是非その内容を吟味されて、日本語教育指導に役立てていただけたら幸いです。

< 施設の声 >

その 1、週二回二時間ずつ、五名同時に施設職員が日本語の指導にあたっていますが、各人のレベル差が大きくて、人手が足りなく指導が難しいんです。 (沖縄県・R施設)

その 2、日本語教師と候補生の間では理解ができていますが、施設職員と候補生との勉強になると理解ができていないことが多い気がします。候補生間でのレベル差も開いてきています。まだ職員との意思疎通が十分でなくて、業務がスムーズにいきません。 (東京都・S施設)

その 3、事業団から試験対策用の問題などが、毎月のように沢山送られてくるので、それをこなすだけでも大変ですね。 そのために、候補生の意識は試験対策の日本語だけを勉強して、日常の業務の日本語の勉強がおろそかになっています。 だから、職場ではまだ十分な意思疎通ができない状態がいまだに続いています。 (神奈川県・A施設)

その 4、職員の頼みたいこと、伝えたいことの話を候補生が最後まで聞かずに行動に移してしまい、誤解を招くことがあるんです。返事はいつも「分かった・大丈夫など」と元気に言いますが、業務をさせると、結局分かっていないことを繰り返しているのが実態です。これで、国家試験を受けて合格できるのでしょうか。心配です。 (神奈川県・H施設)

その 5、入職して、もう二年にもなるのに補助の仕事しか任せられません。いまだに、一人で一つの仕事を任せることはできません。そして、高齢者の訴えが聞き取れなかったり、聞き取りを間違ったりしますね。その後始末は日本人の職員がすることになり、仕事の量が逆に増えて大変です。 いつになったら、一人で出来るようになるのでしょうか。 (岐阜県・I施設)

< 日本語教材で困っていませんか？ >

【教材紹介】 「日本語を日本語だけで学ぶ」ための唯一の専門教材です

- ① 【100万人の日本語No.1、2】の特徴は予告文が沢山のついています。ストーリー性（話の流れ）の中で、漢字の習得ができます。同時に、文を作る（構文能力）が身につけられるので、国家試験の読解力が養われます。
- ② 【漢字の一と1、2】については「訓読み漢字」を中心に習得できるのが特徴で、【漢字の一と1】は【漢字増幅法】、【漢字の一と2】は【漢字分解法】を学ぶことができます。



【テキスト】

「100万人の日本語 No.1」



【テキスト】

「100万人の日本語 No.2」



【副教材】

「漢字の一と1」



【副教材】

「漢字の一と2」

< 貴施設の 外国人の日本語能力を 無料で査定します。 >

初回のみ無料査定をご希望の施設は、FAX をご返送ください。【03-6677-0632】

当会では、外国人介護士候補者のための日本語能力試験（7段階レベル）、および、国家試験対策の試験（3段階レベル）を実施しています。

- ※ 受験者には試験結果に基づき、考察表（言語能力到達度）にあわせて、学習アドバイスをしています。ただし、現在依頼している日本語教師任せにせず、施設担当者が客観的な評価に基づいて、現状を把握することが外国人の日語能力を伸ばすために重要です。
- ※ そのためには、**3ヶ月単位で日本語力をチェックすることが大切です！**
常に、貴施設で働く外国人の日本語能力の変化を、客観的な数値で評価できる定期テストを重要視しましょう。その理由は、**国家試験受験能力は、試験問題が理解できる能力（読解力）をいい、合格能力は試験問題に対して、正しく答えられる能力（知識力）をいいます。**
- ※ 今後、貴施設の安定した運営のためにも、ぜひ定期テストを受けることをおすすめします。すでに、多くの施設ではその効果がでて安心したという声も増えてきています。

◆貴施設の担当窓口のメールアドレスをお教え下さい。メールアドレスが分かる方には、次号からメールでお知らせします。

施設名		ご担当者名	
所在地		電話 FAX メール	
候補者	入国年度： 国籍： 人数：	希望されるものに○をして下さい。	① 日本語能力の無料査定 ② 日本語教材の紹介